



Tibet is an occupied country

チベットは戦略された国だと言う真実忘れないこと

チベットの現状報告

2021年8月26日

会場：参議院議員会館

ダライ・ラマ法王日本代表部事務所
代表アリヤ

〒161-0031 東京都新宿区西落合 3-26-1

[Tel:03-5988-3576](tel:03-5988-3576)

Email : tibehouse.jp@tibet.net

www.tibehouse.jp

チベットの現状はとても厳しく、危険で、状況はどんどん悪化しています。

1. 中国共産党のチベットに対する人権侵害、宗教迫害、同化政策・教育は高いレベルで行われているが、そのことが国外にれないよう、完全な弾圧のシステムが作られているため、抗議も出来ず、報道もされず、情報は外に出てこない。チベットは今警察国家（全体主義国家）の状況です。
2. 国外への連絡は禁止されています。国外にいるらの名前と住所は調べられ登録されています。目標は、チベット人がチベット内で何も出来ないようにすること、また彼らの親戚らも国外で何も出来ないようにすることです。国内にいるチベット人を人質として、国外にいる親族らを脅かしているのです。
3. 今、チベット高原は急速なペースでどんどん軍事化が進んでいます。インドとの係争国境・3488Kmとブータンとの係争国境・477 Kmの地域はとても危険な状況です。
4. 中国共産党の昔からの目標は領土拡大であります。チベットを侵略したのもその理由です。はこう言ったそうです。「チベットは手のひらです。それを我々の物にすることはとても大事であります。そこから五本の指に入れます。それはネパール・ラダック・アルナーチャル・ブータン・シッキムです。」中国は以前からこの戦略を実行しようとしています。現在、コロナウィルスの蔓延を利用してその侵入政策はどんどん実行されています。
5. 中国共産党は、インドとブータンの係争領土周辺に集落を作っています。そこに無理やりチベット各地の、特に農民たちを強制的に移住させています。ブータンとの未解決の係争領土ですでに 621 軒の住宅を作り、チベット人を 24 万人以上移住させています。その集落の建物は中国式で、チベット式の環境は全くありません。皆、主に中国政府の手当てで生活するようにしています。こうして領土にいるチベット人を支配し、インドやブータンとの領土衝突の時にはチベット人を犠牲にしようとする、悪質な計画です。
6. これからインドとブータンの領土衝突の際には、チベット人をさせようとしています。中国軍は寒さと高所は苦手なので、寒さと高所に慣れている現地のチベット人

- を無理やり雇うことにしています。これは成功しないと思いますが、中国は脅迫、ゆすり等使ってチベット人を犠牲にする計画をしています。
7. また、ブータンの北側の領土に侵入し、それをブータンの西側の領土と交換するように脅迫しています。西側は対インド戦略的にも重要な場所だからです。
 8. かつてチベットの子供たちは、特に休みの時によくお寺へお参りし、宗教文化や言葉の勉強しに行っていました。数年前から子供たちがお寺に行く事は禁止され、違法とされています。また、子供たちが出家^{しゅつげ}することは禁じられています。すべてのお寺は共産党が管理しています。
 9. 現在は、8歳から16歳までの子供達に軍事訓練と愛国心教育を義務づけています。チベット人の子供たちが若いうちから自分のアイデンティティと文化を奪って、共産主義者・軍国主義者に変えようとしています。
 10. チベットの学校は完全に廃止され、お寺・僧院は支配され、お坊さんと尼さんらはされています。お寺には沢山の中国人の仏教徒が勉強にきます。そこではチベット人と中国人が問題なく一緒に仲良くしています。共産党はチベット人と中国人が仲良くなることを好ましく思っていない。分裂主義者^{ぶんれつ}はチベット人ではなく中国共産党の指導者達です。
 11. 7月1日に中国共産党設立100年記念日に習近平の演説の中、三つの言葉が何回も繰り返し出てきます。それは、1. National Rejuvenation (国家の若返り)、2. 中国独自の特徴を持つ社会主義、3. 中国国民と共産党は同じだ、との発言です。この三つのポイントは中国と世界平和のためにはとても危険だと思います。
 12. 外国の報道局はチベットへ入れませんが、今年6月、何人かが中国政権に選ばれ許可されました。どこに行くか、誰をインタビューするかはすべて決められていたそうです。あるお坊さんにあなたの精神指導者はだれですかと聞いたら、「習近平^{しゅうきんぺい}」と答えたそうです。本当ですかと再び聞いたら、「私は酔っ払ってない、自由に発言しています」と言ったそうです。中国政権はこういうしらじらしい芝居で世界を騙そうとしています。
 13. 先月、7月下旬に習近平がチベットを訪問しました。その理由は、習近平はチベットは完全に彼の支配下にありますよ、と中国の他の指導者達と世界にアピールした

いからです。これは彼がチベットについて不安を感じていることを示しています。彼のチベット政策には、中国国内でも大勢の有力者・国民が同意していません。外国からも非難を受けています。

14. 今、習近平の共産党がやっていることはアジアと世界の安全・安定のためにはとても危険なことです。中国のチベット支配によって、インド・ネパール・ブータンもとても危険な状況になっています。同じく、もし香港と台湾が中国の支配下になってしまったら、日本を含めた東南アジア・シナ海周辺諸国も危険な状況に陥ることに違いありません。

最後に、日本は先進国で、自由と民主主義・法の支配を尊重する国家です。また、アジア・世界において強い存在感があります。日本がリーダーシップを担って、この中国共産党独裁政権によるアジアと世界平和への破壊行為を止めさせるよう、お願いしたいと思います。

そういった責任を持つことによって、日本は、近隣諸国と国際社会における真のリーダーシップを担うにふさわしい国になると思います。これは中国だけではなく、世界各国の独裁政権の終わりと自由と民主・平和の時代の始まりになります。どうぞ宜しくお願いいたします。

(1)甘粛省のチベット僧院が閉鎖、僧侶と尼僧の強制的立ち退き / 2021年8月6日



カルマル僧院の僧侶と尼僧を強制的に立ち退かせる中国現地当局。出典：Screengrab

最近のビデオ映像では、甘粛省の地元当局がチベットの「カルマル（中国語:紅城）僧院」の僧侶と尼僧を強制的に追い出し、修道生活を放棄させて、閉鎖させています。中国メディアのMingdeによると、このカルマル僧院の強制立ち退きと閉鎖は、2021年7月31日に永靖県(Yongjing county)政府が大量の警察を派遣して僧院の僧侶と尼僧の立ち退

きを実行したことから始まりました。それは、7月21日と22日に行われた習近平のチベット訪問の数日後に行われました。

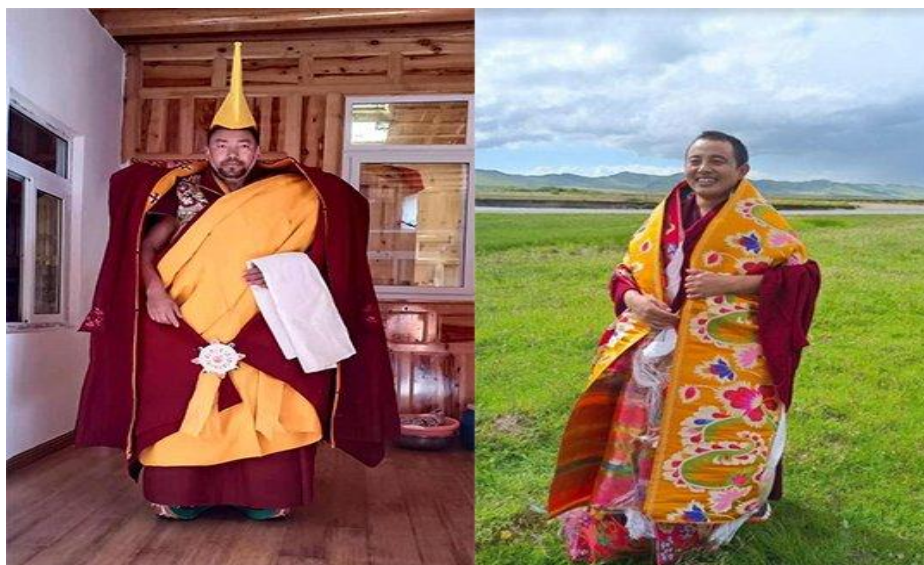
(2) 学校閉鎖に不快感を示したことで逮捕されたチベット人教師 / 2021年8月11日



逮捕されたチベット人教師リンチェン・キイさん

7月8日にセンドルク・タクツェ中学校が強制的に閉鎖された後、中国当局は最も長く勤めた教師の1人を逮捕しました。リンチェン・キイさんは、2021年8月1日、チベット東部のゴログで、中国の法律上では国家安全保障上の犯罪にあたる分離主義を扇動した容疑で逮捕されました。その後、リンチェン・キイさんはの首都である(Xining)西寧市に連行されましたが、彼女の健康状態や居場所に関するは警察当局によって隠されています。

(3) 中国当局がトロツイク僧院の僧侶コンメ氏を逮捕 / 2021年8月5日



トロツイク僧院のコンメ氏 (左) とキルティ僧院のロブサン・テンジン氏 (右)

8月3日、ダラムサラにあるキルティ僧院によると、チベット北東部（中国四川省に編入）のンガバ群にあるトロツイク僧院の45歳の僧侶であるコンメ氏が、7月20日に中国当局に逮捕されました。

コンメ氏の逮捕理由などは現在のところ不明です。コンメ氏は、トロツイク僧院のな高僧で、ンガバのトロツイク村の出身。大勢の人々から尊敬されています。

(4) キルティ僧院の僧侶ロブサン・テンジン氏が10年以上の歳月を経て釈放される

キルティ僧院の僧侶のロブサン・テンジン氏は、10年以上の服役を終えて数日前に出所しましたが、健康状態についての情報はありません。ロブサン・テンジン氏は、2011年3月16日に中国の支配に抗議して焼身自殺したロブサン・プンツォク氏の死に関与した容疑で逮捕されました。彼は13年のを言い渡されましたが、刑期満了前に釈放されています。昨今、中国当局は拷問により受刑者の健康状態が悪化し、命にかかわる危険な状態になると刑期満了前に釈放する傾向にあるため、ロブサン・テンジン氏の健康状態が心配されています。

(5) チベットの子供達が軍事訓練を強いられている /2021年8月5日



チベットの小学生が、中国当局によって夏休み中に軍事訓練を受けるよう強制されています。これは、自分たちの文化との結びつきを弱め、中国共産党のイデオロギー（思想）をさらに教え込むことを目的としています。

現在、8歳から16歳までの子供たちが、チベットの首都ラサヤその他の地域から、中国が有権を主張するインドのアルナチャル州にほど近いチベット南部のニトリ（コンポとも呼ばれる）地域にされた2つの訓練キャンプに送られています。

(6) ダライ・ラマ法王の誕生日を祝ったという容疑で逮捕 /2021年7月19日



ダライ・ラマ法王の誕生日に逮捕された僧侶たちの写真（2016年）

中国当局は、先月初めにチベットでダライ・ラマ法王の 86 歳の誕生日を祝ったとして、旧来のチベット東部カム地域カンゼ出身のチベット人数人を逮捕しました。チベット自治区のキョグルン町カルツェで、クンチョク・タシという男性とザポという女性（ともに 40 代）が身柄を拘束されたといっています。2 人は、ダライ・ラマ法王の誕生日に写真や動画を共有し、ダライ・ラマ法王のために祈りを捧げることを奨励するソーシャルメディアグループのメンバーだったために逮捕されました。逮捕されたということ以外の情報はありません。

この情報筋によると、「ダライ・ラマ法王の誕生日の前後に、さらに 20 人～30 人のチベット人が逮捕された疑いがある。このチベット人グループの逮捕については、中国当局による通信の締め付けと厳しい監視が行われているため、ほとんど知られていない。」とのこと。

(7) 競馬祭の写真を共有したと 110 人を逮捕 / 2021 年 08 月 11 日



チベットの中国当局は、コロナウイルス拡大防止のために中止を命じた地元の競馬祭の準備の様子をした動画を共有した疑いで、110 人のチベット人を逮捕しました。

競馬祭は、チベット自治区北部で最大のイベントと言われています。8 月 20 日まで開催される予定でしたが、コロナウイルス蔓延対策を理由にして、当局はこのイベント中止することを決定しました。これはチベットのアイデンティティ、文化、所属観などを抑えつるためだといっています。

(8) 投獄された高名なチベット人実業家、拷問を受けて深刻な健康状態に 18/08/2021



チベットで最もな実業家の一人で、亡命チベット人コミュニティへの寄付の罪を着せられ、ラサのドラプチ刑務所で無期懲役を課せられているドルジェ・タシが、深刻な健康状態にあると報告されました。過去数年間の刑務所での長期にわたる拷問により、彼は重度の心臓病、身体の打撲、痔などの症状を抱えています。彼の家族は彼との面会を拒否されました。

ラサの有名なヤクホテルのオーナーである

ドルジェ・タシ氏は、2008年の抗議活動の後、チベット人抗議者への秘密の支援と、亡命チベット人コミュニティへの寄付の疑いで拘束されました。2010年、彼は裏に裁判を受け、「不正融資」の容疑で起訴されたそうです。彼の事業やホテル・財産すべては中国政府に接収されています。

**「チベットの文化的遺産は 2,000 年以上も続いています。バイデン政権は、この言語的、宗教的、文化的な遺産を保存、保護、尊重することを約束します」。米国国務長官 アントニー・ブリンケン氏
2021年7月28日インド・ニューデリー**

“Tibet’s cultural legacy has thrived for more than 2,000 years, and the Biden administration is committed to preserving, protecting and honoring this linguistic, religious and cultural heritage.” The US Secretary of State Antony Blinken 28/07/2021, New Delhi 2021

